

自然観察サークルの5月定例会は、イベント「心のふるさと飛鳥の野の花めぐり」の下見をしました。下の写真はヨガ風準備運動をしているところです。



下の地図の赤いラインのコースを歩きました。明日香村らしいのどかな風景の中を25名のサークル員で歩き、野の花の観察をしてきました。



10時半に飛鳥歴史公園館を出発して高松塚古墳を通り、ミカン畑の花の香りの中を観察して歩きました。

早春にはスマレやアマナ・コオニタビラコ・ウマノアシガタ・キジムシロ・オヘビイチゴなどの野草が咲いていました。5月の今はヤマボウシが咲き始めカナメモチの花が真っ白に咲き、ハコネウツギも花をつけ白から薄桃色に色づいていました。あぜ道の土手にはノアザミが一面に花を咲かせて、それは見事でした。イベントの当日もこの景色をみんなで見る事が出来たらなあと話しながら歩きました。



午後のコースは、亀石や天武持統天皇陵・鬼のまな板や雪隠の見られるコースで、ニガナやミ

ヤコグサ・タツナミソウが咲いていました。キショウブやカワジシャも花をつけていました。

野の花を結構多く見る事が出来、飛鳥ののどかな景色も楽しめて、なかなかいいコースだなど思いながら定例会を終えました。

下の写真は、観察することができた野の花の一部です。



ヤマボウシ



花びらのような苞 (ほう)



カナメモチ



カナメモチ



ハコネウツギ



シロツメグサ



ニガナ



ノアザミ



クワの実



ヒトツバタゴ



ユズリハ(雌木)



コバンソウ



オッチカタバミ



タツナミソウ



ムギクサ



スイカズラ



ミヤコグサ



ヒナギキョウ



ハルジオン



キショウブ



カモジグサ



カラスムギ



モチツツジ